

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	・現在陽恵苑だよりを発行しているが、写真が主になっている為、個別の利用者の様子があまり家族に伝わっていないこと。 ・家族との架け橋を担う担当職員役割があまり出来ていないのではないかな。	・陽恵苑だより(月1回発行)を見直し、個別の利用者の様子をお知らせすることにより家族と担当職員のコミュニケーションが図れる。 ・家族様が楽しんでみていただける便りにしたい。	・毎月月末までにそれぞれの担当職員は、行事、苑内での様子など利用者の体調を含め意識的な目標を持ち行動することができるようにする。 ・家族様が喜んでいただける便りの作成。 ・積極的に家族様とのコミュニケーションを心がけていき、信頼関係の構築を図る。	12ヶ月
2	28	・利用者個人の思いを尊重した対応の継続、まだまだ個別の希望に沿った対応が不十分である為今後も継続したい。	・個人の思いを尊重した対応がすべての利用者に出ていないことから今後も多機能的に取り組んでいく。	・担当職員による多機能的に取り組む個人の希望に添える対応を検討し、対応していく。担当職員の意識を高める。	12ヶ月
3	29	・地域とのかかわりが現在よらい喫茶、買い物、などが重点的でした。今後は、もっと幅広い活動ができないかな。	・地域の行事、夏まつり、への参加、そばの種まきなど、地域の溶け込んだ活動に取り組む。	・公民館活動、情報の収集、など、行い、参加出来る内容により個人の希望を取り入れ参加していきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。